

2013年10月16日

報道関係各位

中部学院大学
経営学部

マレーシア自動車部品製造会社研修 報告会を開催

トヨタ生産方式や総合的品質管理の手法を学ぶ

中部学院大学経営学部（今井 春昭 学部長）國澤英雄教授のゼミ生が8月31日から10日間、マレーシアの自動車部品製造会社を訪れました。今回、訪問した学生が、研修の様子などについて、他の学生や教職員に報告会を開催します。

今回の研修の主な目的は、海外企業の実情を知り、業務の進め方を勉強したり、国際的な日本の位置付けや経営の違いを体験したりする中で、学生が卒業後、国際人として社会で活躍できる国際感覚を身に付けることです。研修期間中は、TPS（トヨタ生産方式）やTQM（総合的品質管理）の手法を國澤教授が指導する中、学生は、鋼材納入方法の改善など、品質向上と生産量拡大を図る改善活動を現地従業員とともに体験しました。また今後、成長が期待される東南アジアの企業がどのような経営をしているのかという経営実態をつかみ、TPSやTQMなどの手法を使った経営体質向上の仕方も学びました。

記

■ 日程 2013（平成25）年11月22日（金）午後0時40分～1時20分

■ 場所 中部学院大学 各務原キャンパス（各務原市那加甥田町30-1）

■ 研修の概要

[訪問先] マレーシア LSF Technorogy 社（Lee Swee Fatt 社長）
（43000 Kajang, Selangor Dadul Ehsan, Malaysia）

[行程] 8月31日（土）中部国際空港発→クアラルンプール着
9月1日（日）実習準備など
9月2日（月）LSF Technorogy 社にて実習
－6日（金）
9月7日（土）報告書作成
9月8日（日）クアラルンプール空港発
9月9日（月）中部国際空港着

[参加者] 國澤ゼミ生4名＋國澤教授

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学経営学部（國澤教授）TEL: 058-375-3600 E-mail: kunisawa@chubu-gu.ac.jp